

ご教示願います！ SDGsの取り組み方

Vol.10

SDGs登録を利用して、 異業種と繋がり、 自社の宣伝に繋げる

電設業界における

貴社の存在意味とは何ですか？

事務局 SDGsに取り組みましたきっかけをご教示頂けますか？

中橋様 採用の際のある出来事がきっかけとなりました。それまで十人前後の新卒採用を毎年行っており、当時は会社説明会を行うと毎回四十〜五十名が集って

いましたが、数年前から人数が集まらなくなってきた感覚がありました。

勿論、各大学等に訪問し、会社説明も行っていました。そんな時、ある学生からの「働き甲斐や生活を支えるインフラ整備の業界である事は分かりましたが、“松尾商行”である意味とは何ですか？」という質問が私の胸に突き刺さりました。確かに弊社でなくても同業他社でも同じ事を言えるなと感じましたし、

この説明では松

尾商行を選ぶ決

め手にはならな

いと、その後も

この質問が頭の

片隅に残り続け

ました。

そんな時に、

SDGsという

言葉を耳にし、「二過性のもではないか？」と疑問視した事もあります。就活・採用業務を行っていく内に、学生の考え方は抽象的な理念よりも、目の前の貢献や共感志向を高く求めていると感じました。

そこで、SDGsについて学んでみようと考え、早い段階からSDGsに取り組んでいた地元の街の文房具店を営んでいる先輩の所へ出向きました。そこは、

2022年現在、新型コロナウイルス

の普及加速、LED照明に代表される省エネについての提案営業、脱炭素社会の実現（カーボンニュートラル）、太陽光発電、蓄電池などエネ

ルギー分野の発展、建築業界における働き方改革など、私達、電材業界

が取り組まなければならない社会的・環境的貢献課題は、まさにSDGsの課題そのものです。

しかしながら、「SDGsに取り組むみたいが、どのようにして進めていけばよいか分からない」という声を多く頂いた事から、すでにSDGsに取り組まれている会社様へ緊急取材をお願いし、SDGsとは何なのか、取り組み事のメリットなどをお伺いし、組合員会社様のSDGs取り組み会社増へと繋げる記事を連載致します。

第10回目の今回は、神奈川県組所属の株式会社松尾商行様を訪問し、

松尾日砂子専務取締役、中橋竜義常務取締役、営業企画推進部の佐藤恵美子様のお話を伺いました。





災害時の避難所にもなっている淵野辺公園内の銀河アリーナに「防災タワーEPB」を寄贈しています。60人のスマホ充電が出来たり、避難所を照らすLED投光器等が入っています。

左利きの文房具に特化して販売しており、SDGsで言えば、「左利きの人を誰一人置いていけない」という意味の社会貢献を行っている会社でした。

先輩に相談した所、ちょうど相模原市がSDGsの未来都市を掲げ、力を入れ始めた時でしたので、「さがみはらSDGsパートナーに登録すると良いよ。SDGsは登録にお金はかからない」と言われ、ハードルを気にせず始める事が出来ました。

申請にあたり、SDGsの目標番号に該当する松尾商行之取り組みを調べた所、すでに意識していなくても行っていたか？

申請にあたり、SDGsの目標番号に該当する松尾商行之取り組みを調べた所、すでに意識していなくても行っていたか？

中橋様 相模原市から紹介頂き、同じSDGsパートナーであるコカ・コーラボトラーズ様の自動販売機を弊社の商品受取窓口の横に設置しました。この自動販売機は、売上の一部が相模原市のSDGs貢献費用として使われています。

事務局 凄く気軽に出来るSDGsですね。

中橋様 朝は、商品を受け取りにくるお客様でござりますので、少しの待ち時間を利用して、自動販売機のジュー

た事がいくつもありました。申請が複雑だったら申し込んでいなかったと思います。

佐藤様 登録をするために、私達の会社はSDGsの何の目標に取り組み、どういう社会貢献をしているのかを明文化したことは、会社の事を改めて考える良ききっかけになったと思います。

SDGsパートナー同士でコラボするメリット

事務局 「さがみはらSDGsパートナー」に登録して、メリットはありましたか？

スを買って頂く機会が増えました。別の場所で購入するよりも、「買う事でSDGsになるなら」というちょっとした気持ちの後押しに繋がっていると感じます。

お客様から希望を聞いて自動販売機の中身も適宜変更しており、私達もお客様とコカ・コーラボトラーズ様もSDGsを通して、WIN・WIN・WINの



■「さがみはらSDGs推進自動販売機」初号機設置一覧（2021年9月末時点）
以下の「さがみはらSDGsパートナー」登録企業・団体に、「さがみはらSDGs推進自動販売機」初号機を設置しました。

企業・団体名	設置場所	その他
医療法人社団仁恵会 介護老人保健施設相模大野	相模原市南区豊町17-36	従業員用
共生食品株式会社	相模原市緑区橋本台3-18-22	従業員用
株式会社サーティフォー	相模原市緑区橋本1-14-3	店舗内
日本GLP株式会社 (ALFALINK相模原)	相模原市中央区田名3700-1	従業員用
有限会社青史堂印刷	相模原市南区古淵6-28-37	従業員用
日本ゼット株式会社	相模原市緑区大山町1-5	従業員用
株式会社松尾商行	相模原市中央区千代田2-10-17	店舗内
株式会社マルハン マルハン相模原店	相模原市中央区田名3431-1	店頭設置
有限会社パングホーム	相模原市緑区橋本6-31-17	店頭設置

会社内のSDGsの取り組みは、通常は会社HPだけの掲載となるが、SDGsパートナー登録でのコラボレーションの取り組みを行った事で、3カ所のHP上で掲載され、大きな宣伝効果を生んでいる。

松尾商行様 HP

さがみはらSDGs推進自販機を設置いたしました

株式会社松尾商行では、SDGsの目標達成と持続可能な社会の実現に向け、事業を通じてお客様とともによりよい社会への課題解決に取り組んでおります。2021年9月、当社は相模原市及びコカ・コーラボトラーズジャパン株式会社様と連携し、「誰もが気軽にSDGsに貢献できる」というコンセプトの下、「さがみはらSDGs推進自販機」を設置いたしました。売上金の一部が相模原市のSDGsの推進につながる事業に寄附される仕組みで、社員やご来店されたお客様は飲料を購入することでSDGsの推進に貢献できます。

相模原市 HP

SDGs one by one

相模原市 SAGAMIHARA CITY

株式会社松尾商行

SNSを駆使した、採用広報活動を行っています。



関係が出来ていると感じています。また、コカ・コーラボトラーズ様のH Pにも松尾商行が設置したと掲載頂き、弊社のPRにも繋がりました。

事務局 なるほど、全国規模では出来ないような、地域にマッチした取り組みで、新たな価値の創出を図っているのが大変興味深かったです。漠然とした提携や共同作業ではなく、SDGsとは何か？そこに意味と興味を持たせる。会社の強みと組み合わせた新たな価値をつくり出すそんなイノベーションが起きているとも感じました。

佐藤様 弊社の仕入先である神奈川県トヨタ自動車様とは、同じSDGsのバッジを付けている間柄から、合同企画を考案し、新入社員のビジネスマナー研修を開催致しました。トヨタ様のモビリティセンターを会場に、松尾商行主催で行い、研修内容については相模原市でも取り上げて頂き、それを見た同じSDGsパートナー会社から研修参加希望を複数頂きました。

中橋様 都道府県のSDGs登録よりも市区町村のSDGs登録の方が、積極的に活動してくれるのではないかと思います。

います。相模原市が積極的な理由は、やはり都道府県よりさらに細かいコミュニティということで実績が欲しいはずなのです。SDGsに対する取り組みを相談すると、登録している会社様を紹介頂いたり、私達も積極的に動いていますので、逆にSDGsに関する講演を依頼されたりすることもあり、松尾商行の宣伝を行う事が出来ています。

また、最近の就活についてですが、大学から「エシカル就活」という言葉がトレンドになっていると伺いました。様々な社会解決に事業として取り組む企業への就職を志望する就職活動スタイルを意味し、このスタイルを持った学生達は二〇二五年あたりから増えてくるそうです。企業選びの決め手が、給料が良いとか地元が良いというのも大事なんでしょうが、決め手が逆転してくるといいう見方をされていました。

時代と社員の多様性に応える働き方改革

事務局 続いて、松尾様に働き方改革について伺い致します。まず、女性の産休・育休等の状況をご教示頂けますか？

松尾様 弊社は、産休取得後は、九十九%が職場復帰をしています。昔は、「結婚したら専業主婦」が主流で、結婚または妊娠を機に辞める方が多かったのですが、ここ二十年くらいは復帰率が高いです。産休後に復帰している方が多いので、戻るのが当たり前という雰囲気や、手続き等を分かっているため相談できる人が多い事も要因なのかもしれません。

こちらとしては、パートへの変更も容認していますが、正社員のまま戻る方が多いです。勿論、一旦パートになって、子育てがある程度落ち着いてから正社員に戻ったという方もいます。

五十年以上前の話ですが、松尾商行



は元々、現会長・副会長の夫婦二人で創業した会社です。現会長がトラックに商品を積み、副会長が配送していました。当時、女性が配送を担当する事は皆無の時代でしたので、工事屋さんが商品を降ろしてくれていたようです。また、私が入社した頃から、部長や経理課長等、当時から役職を持った女性が常にいる環境でしたので、その頃から先輩を見てそれが当たり前になって浸透してきたように思います。

事務局 元々、女性が多い職場環境だから、職場復帰する事が当たり前な文化になっていると感じました。

松尾様 業界的に仕事を覚えるまで時間を要するので、戻ってきてもらった方が一から教えるよりも有難いです。

事務局 ありがとうございます。また、物価が上がっている事から、社員の皆様へ物価上昇手当を出されたと伺いました。社員の皆様のモチベーションが上がるとは嬉しいな企画と思いましたが、これはどういった経緯で出されたのですか？

松尾様 弊社は、期初に昇給を行い、業績に応じた賞与による社員への還元を着実に行っていきますが、昨今の急激な物

(株)松尾商行様から伺ったSDGsに取り組むポイント

- 1、異業種とのコラボレーションした取り組みにより、イノベーションが起き、かつ、これまで自社を知らなかった人達に、自社を知らせる宣伝効果がある。
- 2、時代の流れ、社員の多様性に合わせ、働きやすい職場を作るのが働き方改革。

価上昇を受けて社員の生活上の不安を少しでも軽減したいと考えましたし、その結果として社員のエンゲージメントの向上に繋がればという考えから実施をしました。インスタグラムでこの話を公開しましたら、他社からも「やってみたい」というコメントを頂きました。

事務局 会社でサークル的な活動も積極的にやっていると同いました。

松尾様 コロナもあつて活動停止しているものもありますが、ゴルフや野球、フットサル等のチームがあります。また、今は難しいですが、昔は、全社員が集う新年会を開催したり、社員旅行も二年

に一度行っています。以前は全員参加でしたが、現在は社員の多様性に対応して、行きたい人が行きたい所に行けるよう、日帰り、一泊、二泊くらいの少し遠め、海外の四つのコースを作つて、選択してもらっています。

事務局 社員旅行の多様性は面白いですね。従業員への想いが溢れる企画が多いと感じました。では、最後に中橋様にSDGsに取り組む将来的なメリットをご教示頂けますでしょうか。

中橋様 SDGsは世界的なものであり、世の中の的にも避けて通れないものだと思います。今後は、大企業や私達の

取引先であるサブコン様含め、SDGsの取り組みをしないと協力関係者として認められないことや、役所関連の入札も参加出来ないということにまで派生していく怖さも感じています。

逆に考えれば、商売において、相見積取つて、他社と同じ土俵に立った場合、同じSDGsパートナー同士であったならば、一緒にビジネスをやりましょうと選んでくれるかもしれません。

淡い期待かもしれませんが、この先は利害関係ではなく、同じ志を持った同士で仕事繋がる時代になっていくのではと思っています。

※掲載順は、2021年6月に「会社名+SDGs」と組合員全社をグループ検索し、SDGsの取り組みを確認出来た会社様へ取材願いの連絡を行い、取材許可を頂いた先着順で掲載させて頂いております。

SDGsに取り組み、取材許可を頂ける会社様がありましたら、全社同わせて頂きます。全日電材連・事務局・伊達までご連絡下さい。(0335417192)